

第4回 名寄市ゼロカーボンシティ推進委員会

日時：令和6年11月26日（火） 18時30分～20時00分

場所：名寄市役所 名寄庁舎4階大会議室

1 開 会

臼田委員長より開会

名寄市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定を支援する、日本データサービス（株）も出席する旨の説明。

2 議 事

（1）名寄市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の素案について〔資料1〕

日本データサービス（株）より、計画の素案について説明。

【事務局より補足説明】

別紙の「名寄市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」で示す具体的な取組（見え消し）」は、これまでの委員会の中で協議した結果に対して、副市長や部長職で構成される内部委員会の指摘を踏まえて修正した内容である。

また、内部委員会での検討の結果、重点施策の進捗状況を把握するために、評価指標を設定した。

計画書素案の7章（2）具体的な取組について、現時点では、取組の内容を大まかにあげているが、委員会後は、名寄市における現状の取組や既設の設備などを記載し、もう少しイメージのしやすい内容になるように更新していきたいと考えている。

【質問・意見】

・別紙「名寄市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」で示す具体的な取組（見え消し）」の基本方針4コンパクトなまちづくりの推進について、「空家等の流通促進、有効活用」を削除し、「中心市街地の空き家・空き店舗の有効活用」に統合するとしているが、これによって、居住誘導区域への空き家の活用が考慮されないことになると思う。（委員）

→名寄市立地適正化計画では、居住誘導区域を設定している。これを踏まえ、中心市街地では、空き店舗の有効活用、居住誘導区域では、空き家・空き地の有効活用を進めるといった表現に修正することとする。考え方としては、コンパクトなまちなかの形成により、車を使用せずに移動できる生活環境を整備するといったことを想定しているため、そのような趣旨が分かる表現に改めたい。（事務局）

・計画書素案P26～28の評価指標について、計画書素案P19の表7.2対策分野別の削減量のイメージ、②再生可能エネルギー電力の導入の具体的な取組のイメージ例には「約150棟（全建物約1%）の建物に1.4kWの自家消費

型太陽光を設置(建物敷地含む)」と記載されているが、自家消費型太陽光の設置台数の評価を定量的に評価してはいかがか。(委員)

→他都市の計画では、計画書素案P19表7.2の削減量と計画書素案P26～28の評価指標を整合している事例が多くはない。評価指標を細かく積み上げることが難しい現状もあるため、現時点では、計画書素案P26～28のような記載としている。(日本データーサービス株式会社)

・これまでの委員会の中で、自己投資のみで自家消費型太陽光を設置することは難しいという意見があった。既存の補助等を活用した場合、約150棟(全建物約1%)の建物への設置について、実現性はどのように考えているか。(委員)

→公表されている統計データでは、全国の全建物のうち、約10%に太陽光が設置されていることを踏まえて、本市でも全建物の1%に設置という努力目標を設定した。そのため、全国的な統計値からみて、約150棟への設置は現実的だと考えている。(日本データーサービス株式会社)

→今後約150棟への設置ができなかった際に、削減目標が達成されないことが懸念される。もし、太陽光の設置が自然発生的に進まないと見込んでいるのであれば、太陽光設置に対する行政としての取組を行わなければ、計画の実行性が薄れていくと考える。(委員)

→前回の委員会では、小川委員より、太陽光設置補助の検討について指摘があったと認識している。環境省のREPOSでは、本市の太陽光発電のポテンシャルは高いと推計されているが、自然発生的に太陽光の設置が進むとは考えていない。行政としては、太陽光設置補助も今後検討していきたいと考えている。しかし、財政状況の逼迫といった課題もあるため、森林由来クレジットの売却による財源確保も進めていきたいと考えている。(事務局)

・計画書素案P21基本方針2の施策3「下水汚泥の処理工程で発生する消化ガスの有効利用」について、新たな設備の導入など具体的な取組を検討していれば教えてほしい。(委員)

→具体的なビジョンがあるわけではないが、あくまで可能性として記載しており、今後可能性を検討していきたいと考えている。(事務局)

→道内では、北広島市、恵庭市は下水汚泥、し尿・浄化槽汚泥、生ごみ(家庭系、事業系)を活用してバイオガス発電を実施している事例がある。また、北見市では、下水汚泥処理過程で発生するメタンを主成分とする下水汚泥ガス発電を実施している。このように、自治体の処理方法によって、どのような方式を採用するか検討する必要があると考える。(日本データーサービス株式会社)

→事業の採算性についてデータは公表されているか。(委員)

→北見市は民間事業者によるPPA事業により、FIT売電をしている。事業費を得られた収入で賄う仕組みとしているため、必ずしも利益が得られるわけではないと考えている。(日本データーサービス株式会社)

・計画書素案P21基本方針2の施策1「水素エネルギーの調査・研究」について、調査の具体的な内容について教えていただきたい。(委員)

→他都市の取組について、情報収集などを行っていくといった趣旨である。
(事務局)

・ごみ処理施設が令和9年に新設された場合、処理方法が変わり、マニュアルが変更される予定はあるのか。(委員)

→新設後、ごみ処理の方法は変更になり、それに併せて、マニュアルも変更になる予定である。令和9年以降のごみの分別は、燃える、燃えない、ペットボトル、プラスチックとなる。また、焼却施設と破砕施設に分かれてごみの処理を行い、埋め立てるごみができるだけ細かくなるようにする。

・本計画はどのような活用を想定しているか。(委員)

→市民、事業者、行政の取り組みが連携して取組を行う際の参考になる計画だと考えている。(事務局)

→市民に配布することは想定していないか。(委員)

→直接配布することは想定していないが、セミナーや市民講座等を通して、計画書の周知を行い、市民や事業者に浸透するようにしていきたいと考えている。
(事務局)

→計画書中の画像が粗いものがあるので、更新してほしい。また、計画書を読むだけでは内容が難しいため、分かりやすい内容、もしくは市民が理解しやすい使い方を検討していただきたい。(委員)

→本計画書の活用方法について、計画書に記載されている内容をもとに、環境省や経済産業省の補助を活用するという側面もある。(日本データサービス株式会社)

・計画書素案P19の表7.2対策分野別の削減量のイメージ、②再生可能エネルギー電力の導入の具体的な取組のイメージ例には「地域新電力」と記載されているが、この内容は確定なのか。(委員)

→確定ではなく、地域新電力の設立は検討が保留となっている状況であるが、事業者等との連携による設立に向けた検討は引き続き進めていく予定である。
(事務局)

・先ほど、臼田委員長からも意見があったように、表7.2対策分野別の削減量の進捗によって、削減目標の達成状況も変わってくるため、最近の社会情勢の変化も踏まえた検討を行っていただきたい。(委員)

→承知した。(事務局)

・計画書素案P27の図中働き方(基本方針1)の「テレワーク」について、テレワークを実施すると家庭のエネルギー消費量が増え、結果的にCO2排出量が増

えるのではないか。(委員)

→当該データは環境省のデコ活というサイトを出典にしている。本データでは、自動車通勤者がテレワークを実施した場合を想定して試算した結果となっている。ご指摘の通りの考え方もあると思うが、国で公表されたデータを掲載している。(日本データサービス株式会社)

・現在の評価指標は、全体の俯瞰的な目標値を設定しているように見える。具体的には、設備投資によってできる取組と、行動変容などのできる限りの努力による取組の棲み分けができていないと感じる。そのため、評価指標を設備投資による目標と行動変容等の努力目標に項目を書き分けることはできないか。それによって、設備投資によって、一歩踏み込んでできることを示すことができ、かつ名寄市らしい指標となるのではないかと考える。(委員)

→計画書中の具体的な取組や重点的な取組では、ハード整備に目が留まりがちだが、本計画を通して、市民や事業者が意識的に身近な取組を実施していただくことが重要だと考えている。市民、事業者等の取組を定量的に把握することは難しいが、各主体が取組を評価できる指標を検討していきたい。(事務局)

→例えば、削減目標に対して、市民、事業者等による行動変容等の努力目標がどれくらいの割合を占めていることが見えるようになると良いと思う。(委員)

→検討させていただく。(事務局)

3 その他

今後のスケジュール(予定)

- ①なよろゼロカーボン推進セミナー 12月16日(月) 18:30～ よろ一な大会議室
- ②総務文教常任委員会 2月中
- ③パブリックコメント実施 常任委員会終了後 2月～3月 30日間実施

・計画書素案について、本日のご意見に対する対応やデザインを校正したものをいずれかの方法で後日共有させていただきたいと考えている。共有の方法について、委員長と事務局で検討させていただきたい。(事務局)

4 閉 会

[会議資料]

- 資料1 名寄市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の素案
- 参考 名寄市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)で示す具体的な取組(見え消し)
- 参考 「なよろゼロカーボン推進セミナー」開催ポスター